

猪之頭地区

はたけ やま しげ ただ

富士重忠の桜

鎌倉時代に源頼朝が富士の裾野*1で巻狩*2を行った際、頼朝に仕え近くに陣を置いた富士重忠が馬をつないだことから、「駒止めの桜」といわれているほか、重忠が植えた桜ともいわれています。

重忠は、**勇気**があり忠義に厚い武士として、鎌倉時代の歴史書『吾妻鏡』*3にもその様子が伝えられています。

- ※1 現在の裾野市や御殿場市、富士宮市(朝霧高原一帯、人穴、白糸、上井出、北山など)
- ※2 イノシシやシカなどの獲物を大勢で四方から取り囲み、追い詰めて射止める狩りのこと
- ※3 鎌倉幕府初代将軍・源頼朝から第6代将軍までの将軍記

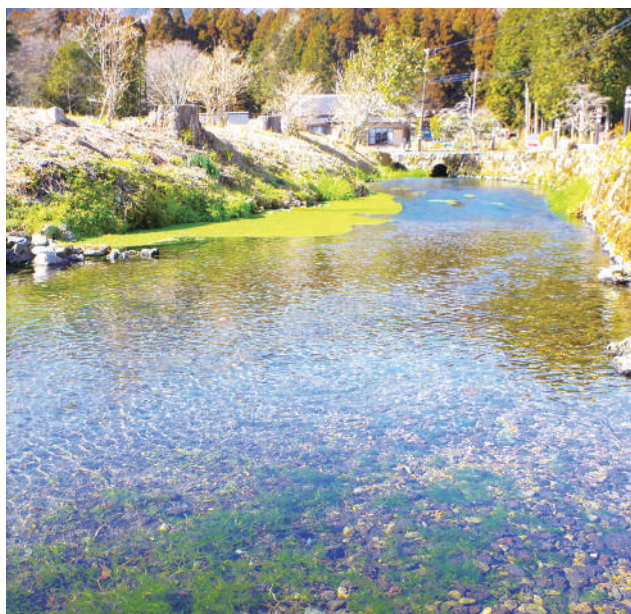


例年4月下旬が見ごろです

撫川

巻狩の際、頼朝が矢の先で地面を撫でたところ、その場所から清水が湧き出し、川になったといわれます。大勢の武士が、その湧き水を竹筒に汲み、喉を潤したことから、「撫川」と呼ぶようになったといわれています。

撫川は、水量が少なく流れが緩やかで小さいため、手で撫でたような緩やかな地形を流れる川という意味もあると考えられています。



歩く博物館 Aコース<猪之頭地区> 湧水を活かした産業コース

市役所6階文化課、郷土資料館(文化会館内)、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。

HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>郷土資料館>歩く博物館



歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

- 料 500円
- 申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で
- 他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。
- 問 文化課 ☎22-1187
- ✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック

